

株式会社ローソン

LAWSON

- ・低炭素社会の実現を目指した地球環境を大切にするまちづくり
- ・地域社会に思いやりをもったまちづくり
- ・身近な暮らしの安全・安心に取り組むまちづくり
- ・次世代の子どもたちの育成を応援するまちづくり
- ・その他両者の協議により決定した事項

「私たちは“みんなと暮らすマチ”を幸せにします。」これがローソングループの企業理念です。私たちは創業以来、社会環境の変化に対応し、お客様のニーズにお応えしながら、地域に密着した取り組みを進めてまいりました。それは令和という新しい時代になっても変わりません。今年度新たに宣言したスローガン「マチのほっとステーション」を目指すため、グループに関わる全員がそれぞれの業務で「3つの約束＝圧倒的な美味しさ、人への優しさ、地球（マチ）への優しさ」実現に向けて一つひとつの課題に真摯に取り組んでまいります。

さっぽろ連携中枢都市圏においては、札幌市との協定に関する主な取組みに加えて、圏域内の食材などを使った商品の開発等、圏域の商品の魅力を発信する協力を実施してまいります。また、高齢者の就業者や社会参加を支持するための中・高齢者の雇用促進などに取り組む予定です。



新しいコンビニは、ローソンからはじまる。



さっぽろ
連携中枢都市圏



LAWSON

札幌市では、人口減少・少子高齢社会にあっても、圏域内の活力を維持し、魅力あるまちづくりを進めるため、関係 11 市町村（小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町及び長沼町）とともに、「さっぽろ連携中枢都市圏」を形成しました。

さっぽろ圏域は、構成市町村がそれぞれの特徴を活かしながら、密接な連携と役割分担の下で、住民生活や圏域経済に資する取組を行うことにより、住みたくなる人が多くなる、投資したくなる会社が増えていく、さまざまな面で「選ばれる」圏域を目指していきます。

【札幌市 HP】 <http://www.city.sapporo.jp/kikaku/renkeichusu/renkeichusu.html>